

～平成31年度保育所入所申込みのご案内～

平成31年4月から入所を希望される人の申込みを次のとおり行います。

◆申込書等配布

11月9日(金)から

子育て・健康推進課で配布します。

※保育所の在園児は入所している保育所で配布します。

◆申込受付

【期間】12月5日(水)～20日(木)

8:30～17:00(土日・祝日を除く)

【場所】子育て・健康推進課

※申込時には、家庭状況や入所児童の様子がわかる人がお越しください。

1. 入所要件

熊野町に住所を有し、次のいずれかの理由により、保護者(同居の祖父母なども含む)のいずれもが昼間家庭で保育できない乳幼児(おおむね生後6カ月以上で小学校就学前まで)で、日々の通園や集団保育が可能な乳幼児

- ①仕事をしている(居宅内外を問わず、1日3時間以上かつ月48時間以上働いていること)
- ②出産前後(入所期間は産前2カ月、出産月、産後2カ月の計5カ月間)
- ③保護者の疾病・障害など
- ④同居または長期入院などしている親族の介護・看護
- ⑤災害の復旧
- ⑥求職活動(起業準備を含む。ただし、入所期間は最長3カ月)
- ⑦就学(職業訓練校などにおける職業訓練を含む)
- ⑧虐待やDV(家庭内暴力)のおそれがあること
- ⑨育児休業取得中に、既に保育を利用している3歳児以上の兄弟がいて継続利用が必要であること
- ⑩その他、上記に類する状態として認められるもの

2. 審査および入所決定

- ・保育の必要性(優先度)の高い乳幼児から入所を決定します。(先着順ではありません。)
- ・定員などの理由により、希望の保育所に入所できない場合があります。
- ・保護者の就労時間・状況などにより、保育標準時間(11時間)または保育短時間(8時間)の2つに保育時間が分かれます。

※家庭で保育できないことを証明する書類の対象者には同居している者を含めませんが、優先度の決定については、同居している者を含めて審査、決定します。

◆産休・育児休業満了の人の申込み

平成31年4月から平成32年3月までの間に産休・育児休業が満了し、職場復帰予定の人(年度途中の入所希望者)で、保育所入所を希望される人も、この期間の申込手続きが必要です。

※12月21日以降に出産予定で、平成31年度中に職場復帰予定の人は、出産されてから、お早目にお手続きをお願いします。

平成31年度町内保育所等案内

		くまの・みらい 保育園	保育所ひかり学園	初神保育園	くまの中央保育園	認定こども園 第二聖徳幼稚園
保育 時間	標準時間	7:30～18:30(最長11時間)				
	短時間	8:30～16:30(最長8時間)				
病後児保育		実施				
一時保育		実施				

※認定こども園については、教育認定(幼稚園部分)と保育認定(保育所部分)に分かれます。教育認定(幼稚園部分)の利用については、直接幼稚園にお問い合わせください。

◆5月以降の随時申込み

平成31年5月以降の入所は、入所希望月の前月1日(土日・祝日の場合はその翌日)までに、申込みが必要です。この場合、入所日は原則としてその翌月の1日となります。
※平成30年12月から平成31年3月の入園・転園については、保護者が求職中の場合の申込みは受け付けておりません。

◆マイナンバーについて

保育所入所申し込みの際には、同居者全員のマイナンバー(個人番号)と、申請者(保護者)の本人確認書類(運転免許証など)が必要です。忘れずにお持ちください。



☎子育て・健康推進課 ☎820-5637

平成30年7月豪雨災害 熊野町の復旧・復興はいま…

熊野町内に甚大な被害をもたらした7月豪雨。被害を受けたすべての個所の復旧には時間がかかりますが、現在対応できているものの一部についてご報告します。(いずれも10月5日現在)

【被災時】 **【現在】**

熊野第二小学校 プール

土砂や倒木が流れ込んでいましたが、使用可能なまでに撤去しました。

【被災時】 **【現在】**

県道174号線 海上側付近

道路が大きく陥没していましたが、7月11日に復旧しました。

【被災時】 **【現在】**

筆の里工房 駐車場

土砂や倒木で埋まってしまいましたが、筆まつりに間に合うよう撤去復旧し、現在は従来どおりの状況になっています。

【被災時】 **【現在】**

川角地区 大原ハイツ入口

土砂や倒木で大きな被害が発生しました。完全な撤去と復旧には今しばらく時間がかかる状態です。

【被災時】 **【現在】**

避難路の新設

大原ハイツから、最寄りの避難所(熊野町民体育館)へ、迅速に移動できるよう、新たに避難路を設置しました。(写真は大原ハイツから町民グラウンドに向かって)

【被災時】 **【現在】**

土石流現場にワイヤーネットを設置

大規模な土石流が発生した三石山の土石流の現地に、岩などの転落を防止するワイヤーネットを設置しました。また、大原ハイツ上部に大型土のうを設置し、降雨による土砂の流れ込みを防ぐなどの対策を行っています。

町内には多くの土砂災害が発生しており、緊急性の高いものから順次対応しています。ご心配とご不便をおかけしていますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。☎危機管理課 ☎820-5631